

令和4年度第2回富里市国民健康保険運営協議会会議録（要旨）

招集年月日	令和4年2月2日（木）		
招集の場所	分庁舎2階大会議室		
開会・閉会の時間	開会 令和4年2月2日 14時00分 閉会 令和4年2月2日 14時30分		
◎会長 ○会長職務代理	氏名	出欠等の別	届出の有無
	◎中川 光男	○	
	○小沼 綾子	○	
	加藤 雅子	○	
	葛西 直子	○	
	北林 公明	○	
	吉田 明美	欠席	有り
	我妻 道生	○	
	内田 啓二	○	
	湯浅 恵美子	○	
	廣中 篤	○	
会議録署名委員	中川 光男		
説明のため出席した者の職氏名	国保年金課長	甲田 修巳	
	国保年金課主幹	大塚 謙二	
職務のため出席した者の職氏名	健康福祉部長	森 秀樹	
会議に附した事件	別紙のとおり		
会議の経過	別紙のとおり		

令和4年度第2回富里市国民健康保険運営協議会会議次第

日 時 令和5年2月2日(木)
午後2時～
場 所 分庁舎2階大会議室

1 開 会

2 市長あいさつ

3 議題

- (1) 令和5年度富里市国民健康保険事業計画(案)及び令和5年度富里市国民健康保険事業実施計画書(案)について …資料1-1、資料1-2
- (2) 富里市国民健康保険条例の一部改正について …資料2

4 その他

- (1) 令和5年度富里市国民健康保険特別会計当初予算(案)について …資料3
- (2) その他

5 閉 会

次第3 議題

議題(1) 令和5年度富里市国民健康保険事業計画(案)及び令和5年度富里市国民健康保険事業実施計画書(案)について

事務局 資料1-1、資料1-2により説明

- ・現状としては、被保険者は減少しているが高齢者の割合は増加。全体の医療費及び一人当たりの医療費としては令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で受診控えがあったと思われ、減少しているが、令和3年度にはその反動もあり、増加傾向である。国民健康保険税の現年課税分は、被保険者数の減少によって調定額、収納額ともに低下している。滞納繰越分は、徴収強化などにより調定額が減少した結果、収納額も減少している。
- ・市としては、税収確保のため、平成21年度から納税課を設置し徴収対策に取り組んでおり、国保年金課としては、適正な課税、適正な保険給付などに努めている。
- ・以上のことから基本方針として、歳入確保のための「収納率向上対策の推進」、適正な歳出のための「医療費適正化対策の推進」、被保険者の健康保持増進のための「保健事業の充実」、制度改正などの「重要事項の調査研究」の4点を重点施策と定めその遂行に努めることとする。
- ・大部分が令和4年度までに既に実施しているものを継続して行う計画とした。
- ・令和5年度に新たに取り組むものとしては、第4期富里市国民健康保険特定健康診査等実施計画及び次期データヘルス計画の策定がある。内容については、今後、国から方向性などが示される予定なので、それから検討していく。令和6年度からの計画となる。
- ・事業の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に留意し、柔軟に対応する。

(賛成全員により承認)

議題(2) 富里市国民健康保険条例の一部改正について

事務局 資料2により説明

- ・健康保険法施行令が改正されたことに伴い、出産育児一時金の支給額について改正するもの。
- ・出産育児一時金の支給額を現行の40万8千円から48万8千円に改める。
- ・産科医療保障制度の対象となる出産については、国民健康保険条例施行規則で1万2千円を加算するので、今回の条例改正によって、合計で50万円の支給となる。
- ・施行期日は令和5年4月1日。
- ・議会への議案提出は、3月議会への提出を予定。
- ・予算については、1件あたり50万円で積算し要求をしている。

委員 ・出産費用はどのくらいかかっているのか。

事務局 ・富里市国保の被保険者で50万円前後だと記憶している。

委員 ・他の市町村も、同じ時期に改正されるのか。

事務局 ・健康保険法施行令の改正が昨日、官報に記載された。概ねほぼすべての市町村が3月議会

などで条例改正をされると思われる。

(賛成全員により承認)

次第 4

その他

(1) 令和 5 年度富里市国民健康保険特別会計当初予算(案)について

事務局 資料 3 により説明

- ・歳入歳出それぞれ、60 億 731 万 4 千円。前年度比 1 億 5,636 万 9 千円、2.7%増。

歳入について

- ・国民健康保険税は、令和 4 年度と比較して全科目、調定が減少。現年分は、被保険者数の減少によるもの。滞繰分は、滞納整理などにより滞納額が圧縮されていることが要因。徴収率は、4 年度と同率と見込んだ。予算額では、5,999 万 1 千円の減額とした。
- ・県支出金、保険給付費等交付金（普通交付金）は、保険給付費として歳出しているもののほぼ 100%が県から交付されるもの。令和 5 年度は給付費を多く見込んだことから前年度から 1 億 5,222 万 5 千円の増額となった。
- ・繰入金は 6,952 万 4 千円の増額とした。基金からの繰入金は 7,450 万円の増額とした。

歳出について

- ・賦課徴収費 274 万 3 千円減額の 1,544 万円は、令和 4 年度に計上したシステム改修費を 5 年度には予定していないため減額となった。
- ・保険給付費、一般被保険者療養給付費から退職被保険者移送費までが先程の県支出金の普通交付金として交付される。被保険者数は減少しているが、一人当たりの給付額は増加している。令和 4 年度の決算見込みは 3 年度より減少すると見込むが、5 年度は 3 年度と同様と推計した。
- ・款基金積立金は前年度の剰余金の 2 分の 1 以上を積み立てる。剰余金見込を 1 億円としていることから、半分の 5 千万円を積み立てる。また、預金利子を 1 千円見込み、予算としては 5 千万 1 千円とした。

委員 ・基金について、繰り入れなどの今後の見込みと、現在の基金残高。

事務局 ・国保税の調定額が下がってくると、当初予算を組むにあたって、基金を活用することになる。

事務局 ・資料が見当たらず、記憶だけで申し上げると、この当初予算で基金へ積み立てして、基金から取り崩しをした後の基金の残額としては 3 億 5 千万前後だったと記憶している。正確な数字ではなく申し訳ない。

- ・今後は、基金からの取り崩しが進み、基金が枯渇すると予想する。そうなると、保険税の税率の引き上げという話に及ぶ可能性が高い。令和 6 年度になるのか 7 年度になるのかとは、はっきりとは申し上げられないが、近いうちに税率改正があると私個人は考えている。

事務局 ・一方で今、国の方でも県単位で料率の統一という議論がされている。千葉県でも具体的に検討している。

(2)その他

事務局 ・次回会議の開催は、4月以降に開催される議会の前に開きたい。4月下旬から5月中旬に、この運営協議会を開くことになると思うが日程が決まり次第、なるべく早くお知らせする。

(14時30分)

・・・・・・会議終了・・・・・・